

evoltz ニュースレター

2/13に起きた福島沖で震度6強の大地震…その時evoltzは…!?

2/13に福島県沖で起こった震度6強の地震、さらに3/20も宮城県沖で震度5強の地震が起こり、現地の被害の様子が報道などで流れ、弊社でも皆心配をしておりました。

2/13の地震の被災地となった宮城県仙台市(5弱・5強・6弱)と福島県郡山市(6弱)の工務店様に様子を伺いました。宮城県内をエリアとする「あいホーム」様では、社員は皆様無事との報告を頂きました。自宅にevoltzを設置された社員の八木さんに伺ったところ、「自宅は震度6の地域で、揺れはしましたが、建物は特に問題はありませんでした。家電も倒れませんでしたよ。お客様にも確認しましたが、損傷の話もないし、食器も落ちなかったという話もあり、evoltzが効いていたんだと思います。」といったお声を頂きました。また、ネット上にも、あいホーム様のお客様から「(中略)我が家の地区は震度5強でしたが、体感は『震度3!!』くらいで安心して朝までゆっくり眠れました。」といった投稿も見受けられました。



制振装置evoltzを自宅に設置していた あいホーム(宮城県)の営業マンの八木さん。今回の地震では特に建物に被害もなく、「evoltzが効いていたんだと思いました。」とありがたいお言葉を頂戴しました。

3/20の宮城県沖の地震は津波警報が出るなど、現地は大変だったと思います。その後の状況についても電話確認したところ、自宅にevoltzを入れて頂いた別の社員様から「特に損傷なども見られないし、おかげさまで自宅も家族も無事です。」とのお声を頂いております。

2/13に震度6弱を経験した福島県郡山市のアイビーホームの横田社長にも実際に弊社スタッフが訪問して状況の確認をしてきました。「揺れの大きさも長さも相当なものだったが、evoltzを導入済みのお施主様からは被害の情報はありません。」「2棟あるモデルルームは壁紙等も含めて被害がありませんでした。今後もすべての物件にevoltzを導入すべきだと感じました。」とありがたいお言葉を頂きました。

弊社スタッフによると、モデルルームエリアでは商業施設(スーパー)が倒壊により営業できない状況になっていたそうです(下写真)。横田社長は、「evoltzが作動しているのがセンサー等で見える化できるといいのに…」ともおっしゃっていました。

壁の中に入ると動きが見えない、地震が起こらないとその効果が見えないのが制振装置の歯がゆいところですが、今回の地震で効果を感じていただき、『evoltzを入れてよかった』と言って頂けたのは弊社としては非常にありがたいことでした。



福島県内では商業施設の壁などが一部倒壊し、営業ができない状況になっている商業施設もありました。宮城・福島それぞれの地域で縦揺れや横揺れの激しさなど、揺れ方が違ったようです。

東日本大震災から10年、この10年の余震回数が驚愕の数値

※2月11日現在、気象庁による。本震の震度は7	最大震度	回数
東日本大震災の余震の合計回数	1	8817回
	2	4075
	3	1271
	4	347
	5弱	58
	5強	17
	6弱	3
	6強	2
	合計	1万4590

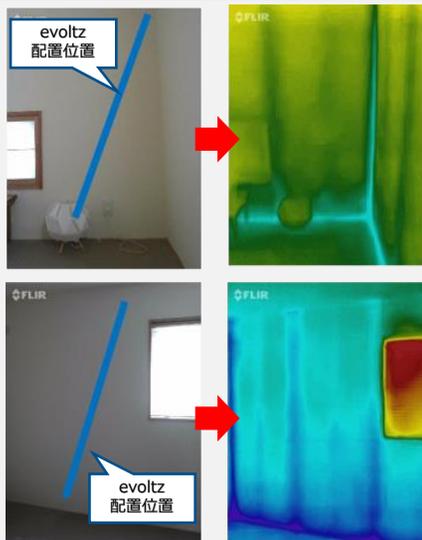
ここわずか2か月間で全国各地で大きな地震が起こっていますが、福島県沖や宮城県沖の震度5~6の地震の際に、気象庁から「これは東日本大震災の余震です。」という発表がありました。2011年3月11日から10年も経っているのに、「まだ余震が起こるのか…」と、驚かれた方もいらっしゃるのではないのでしょうか？

実際に大きな地震の余震というのは20年以上続くとも言われています。この10年間の東日本大震災の余震回数が読売新聞で発表されていました(2021/2/16)。

左の表を見ると分かりますが、地域は絞られていないものの、東日本大震災の余震は10年間で1万4,590回もあったそうです。この発表以降も余震が続いているので、まだかなり増えていると考えられます。

弊社でビルダー様に常に説明させて頂いている、「他社装置は震度5以上にならないと効きにくいものが多いが、evoltzは3mmの揺れから大きな揺れまで効く」という内容を加味すると、evoltzの良さがよりご理解いただけるのではないのでしょうか？

evoltzの熱橋(ヒートブリッジ)についての実験結果



evoltzの熱橋(ヒートブリッジ)検査結果を報告致します。
「熱橋(ヒートブリッジ)」とは、熱が建物内外を通り抜けやすい場所のことです。断熱された建物では、一部分の断熱が切れると、そこだけ熱が伝わりやすくなります。こうした状態を「熱橋」と呼び、大きな熱損失の原因になり、冬は熱橋の内側で結露の原因になります。

【検証条件】

場所: 静岡県浜松市

日時: 2021年3月3日から3日間

外気温6℃ 室内温度22℃ (24時間エアコン稼働)

撮影装置: FRIR ONE (精度±3℃、温度分解能0.15℃)撮影

この物件のevoltzの設置箇所は全て外周部となります。

壁内の温度変化(温度差)なし※サーモグラフィによる点検

柱・間柱の設置箇所は温度が下がる傾向を確認

【検証結果】

evoltzの設置箇所に於いて温度変化は見られず結露の心配は殆んどありませんでした。evoltzはスチールの為、熱伝導率は67W/m・kですが、空気層0.024W/m・kの中に留まります。結露の発生が生じる位置は面材と断熱材との境界に多いといわれます。よって、evoltzの設置に於いて、壁内での熱橋問題の可能性は低いという結果が確認できました。

新人研修会オンラインでも



新人研修会の様子。「基礎から分かって非常に良かった」と、好評でした。

新入社員の入社の子供の季節となりました。昨年多くのビルダー様において実施させていただきました「evoltz勉強会」。中途入社されたスタッフ様含め多くの方々にevoltzの良さを説明させていただきました。多くの種類の制振装置が販売されている中、「何故evoltzを採用しているのか?」「他社の制振装置と比較して何が優れているのか?」「お施主様にどう伝えればよいのか?」等、弊社の担当が分かりやすく説明します。昨年からはオンラインでの勉強会も承っておりますので、遠方の方や在宅ワークの方でも受けられます。今年もお役に立てるよう頑張ります。ご依頼お待ちしております。

evoltz frauen (エヴォルツ フラウエン)



この度弊社では以前より準備を進めておりました新サイト「evoltz frauen」をオープン致しました。このサイトはevoltzを支える弊社女性スタッフにスポットを当てたものです。
URL: <https://frauen.evoltz.com/>
「frauen(フラウエン)」とはドイツ語で「女性たち」という意味です。スタッフそれぞれの業務に対する熱い想いも随時更新して参ります。皆様方にお会いする機会が少ない弊社女性スタッフですが、このサイトを通じて少しでも親しみを感じていただければ幸いです。
引き続きサービス向上に向けて取り組んで参ります。今後とも evoltz frauen をよろしく願います。

インスタフォロー＆投稿でAmazonギフト券1,000円分を40名様に!!

皆様のおかげをもちまして、弊社は今期40期を迎えることができました。改めて心より御礼を申し上げます。ありがとうございます。そして、40期を記念して、弊社女性スタッフ(evoltz frauen)が運用しているevoltzオフィシャルInstagramでのプレゼントキャンペーンを実施します! 手順は簡単です。

①公式アカウント「@evoltz_official」をフォロー。

②ハッシュタグ「#evoltz」をつけて投稿。

これだけです! プレゼントはアマゾンギフト券1,000円分を4月から4ヶ月連続で、毎月10名様、合計40名様に!

是非フォロー＆投稿をお願いします。

※当選発表はメッセージによるコード番号送付によりかえさせていただきます。

※投稿画像がマッチングしない場合は選考の対象外とさせていただきます。



evoltz Instagram
はこちらから

住宅コンサルタント加藤善一先生の新刊にevoltz

内閣府日本住宅性能検査協会認定再生可能エネルギーアドバイザー、ZEH推進協議会賛助会員、全国に200社以上のクライアントを持つ住宅コンサルタントの加藤善一先生が、4/1に新刊を出版されました。タイトルは「損せず、心地よく暮らしたいなら『デジタル・スマートハウス』はどうですか?」です。「ウイルスを寄せ付けない」「IoT対応」「電気を自給自足できる」「災害に強い」「省エネなのに冬暖かく、夏涼しい」これらが全部叶って、おまけにお得! といった盛りだくさんな内容となっています。300ページを超える内容ですが、「制振」や「evoltz」については、約15ページにわたりお薦めして下さっています。写真も多く、ご自宅などの事例をふまえて語ってくださっており、非常に分かりやすくなっています。(株)ザメディアジョンから税込2,200円で発売中です。ご興味ある方は右のQRコードからAmazonのサイトに飛べますので、こちらからお買い求め下さい。

